

# 暮らしを守る。日本の未来と地域の暮らしを守る。

## 安全・安心なふるさとを

みやぎ県北高速幹線道路、みちのくウエストライン、築館バイパス、国道108号古川東バイパスなど、内陸部と沿岸部を結ぶ重要道路の整備、国道4号拡幅改良など生活道路や避難道路など地域が真に必要とする道路整備を推進します。命を守る道路、三陸沿岸道路は令和3年に全線開通しました。今後も機能強化や地域の魅力を活用した誘導施設等の整備を進めてまいります。

近年、大型台風や記録的豪雨など自然災害が東北でも頻発し、住民生活や地域経済に多大な影響を及ぼしています。洪水などの被害に対する不安を解消するため治水対策等、災害への万全な備えを推進し安全・安心なふるさとを創ります。

## 強い農林水産業の実現

世界的な穀物需要の増加やエネルギー価格の上昇に加え、ロシアによるウクライナ侵攻等の影響による肥料価格等の急騰に対応するための緊急対策を進めています。今後も生産者の努力では対応できない分野の環境整備等の施策を打ち出し、米の需給と価格の安定を図り、需要に応じた生産・販売の更なる推進に取り組みます。畜産についても、配合飼料価格の高騰に加え、牛肉の需要低下などにより厳しい経営環境にあります。農業資材価格に対する影響緩和対策、牛マルキンや子牛補給金といった経営安定対策等の必要な支援により、生産者の皆様をしっかりと支えてまいります。

また、水産資源の適切な管理と成長産業化の両立を目指し、デジタル技術の活用等、水産業が持続的な発展を遂げるための施策を進めます。

農林水産業の所得向上と地域の発展のための希望を持てる強い農林水産業の実現に向けて全力で取り組んでまいります。

## 復興 残された課題への対応

東日本大震災から13年。復興事業は概ね完了に向かっていますが、被災地も全国と同様に人口減少や高齢化といった課題に直面しています。風評被害や心のケア等、残された課題に万全の対応が取られるよう体制と予算を確保して、持続可能で活力ある地域社会の創生に向けた道筋を確立します。

決して風化させず、震災の記憶と教訓を後世へ継承してまいります。

## 三世代が一緒に暮らせるふるさとをめざして

衆議院小選挙区の区割りが改定され、これまでの宮城6区に、大崎市の旧三本木町、旧松山町、旧鹿島台町、旧田尻町、加美郡の色麻町、加美町、遠田郡の涌谷町、美里町が新たに、本吉郡の南三陸町が再び加わった、新宮城5区が私の新しい地元となりました。皆様方の声をお聞かせいただき、地域の基幹産業である農林水産業の発展や厳しい状況にある経済、雇用、暮らしの立て直し、皆様方が夢や希望を持てる地域づくりに全力で取り組んでまいります。

一方、わが国を取り巻く安全保障環境は一層厳しさを増しています。

わが国の領土・領海・領空を断固として守り抜くため、引き続き安全保障上の諸課題に真摯に取り組み、私が政治家になった原点である「三世代が一緒に暮らせるふるさと」をめざし、全力を尽くしてまいります。

## 自民党 政調会長

昭和35年5月5日生まれ。気仙沼高校、東京水産大学卒。

東京大学大学院法学政治学研究科修了。

宮城県職員、松下政経塾 研究員、東北福祉大学助教授を経て、平成9年より衆議院議員。

平成16年外務大臣政務官。平成19年外務副大臣。平成24年防衛大臣。平成29年防衛大臣(再任)。

令和5年衆議院予算委員長。令和6年自民党政務調査会長。

プロフィール



宮城県第五選挙区  
衆議院議員候補者  
公明党推薦  
自民党公認

# 小野寺五典

# ともに 新時代へ

- 1 日本経済の再生**
- 我が国は、少子高齢化や人口減少によって生産能力が低下し、社会保障の割合が増加。世界との競争に打ち勝つには、これまでの輸出主導型経済から消費主導型経済に転換し、日本の産業構造を抜本的に改革しなければなりません。WEBC3.0及びDX化等を推進し、企業の生産性向上を通じて賃金を上げ、日本経済を再生します。
- 2 日本の外交力強化**
- ベトちゃんドクちゃんとともに、約20年間、平和活動を進めてきました。国際活動での経験を活かしながら、日本の外交力を強化し、国連の機能強化につながる活動も並行して推進め、政治家としての最終目標である世界平和を目指します。
- 3 持続的な農業・水産業の振興**
- 農業の担い手不足や後継者不足、耕作放棄地の拡大など農業を取り巻く課題は山積しております。有事の際の安全保障の観点からも、実質的な減反政策は廃止し、ICT等の先端技術を活用したスマート農業の導入、個人農家に対する支援が必要と考えます。

境恒春プロフィール  
 ○1979年3月25日宮城県気仙沼市生まれ  
 ○気仙沼高等学校卒業  
 ○慶應義塾大学法学部政治学科(通信教育課程)中退  
 ○特技 珠算初段、暗算十段  
 ○NPO法人日本ベトナム障がい者支援センター 理事長

○2011年 宮城県議会議員選挙 最年少で初当選  
 ○2015年 宮城県議会議員選挙 2期目当選  
 ○2019年 宮城県議会議員選挙 3期目当選  
 【党役職】日本維新の会 衆議院 宮城県第5選挙区 支部長  
 宮城維新の会副代表

故郷の発展の為、県議会議員として二期十一年走り続けました。まだまだ走り続けます。



日本維新の会  
衆議院小選挙区選出議員候補者

# さかい つねはる 45歳

# 自民党政治を変える

裏金問題、統一協会との癒着、国民の暮らしに目を向けない経済政策など、自民党政治は完全に行き詰まっています。維新の会、国民民主党などは、大軍拡や改憲の旗振り、自民党政治に手を貸してきました。

日本共産党は、財界・大企業の利益優先、アメリカいいなり、日米軍事同盟絶対という自民党政治を変え、憲法を生かす平和外交、ジェンダー平等をめざします。

日本共産党を伸ばして自民党政を変えましょう。

裏金疑惑徹底的に究明し、腐敗政治の大元にある企業・団体献金を禁止し、腐敗政治を一掃。

# 農林水産業の再生で人口減少に歯止めをかける

輸入自由化路線にストップをかけ、食料自給率をまず

50%へ、価格保障・所得補償の確立と充実をはかります。

# 暮らしに希望を「3つの改革」

大企業と大資産家に応分の負担を求め、軍事費や「ムダ」を削って、20兆円の財源をつくり改革をすすめます。

①賃上げと一体に労働時間の短縮を。時給1500円に。

②物価高騰に見合う年金引き

上げ、高齢者の医療費負担軽減、大学の授業料半額・入学金ゼロ。

③気候危機打開、再生可能エネルギーの促進。原発ゼロ、石炭火力は30年までにゼロ

比例代表は日本共産党と政党名で投票を



日本共産党  
宮城5区候補者

# なかじま なかもじま 中嶋れん



# カレンダー 赤丸つける とうひょう日

山元町 後藤 仁成さん

10月27日(日)は、  
衆議院議員総選挙  
最高裁判所裁判官国民審査の  
投票日です。

- ◎投票日当日、投票ができないときは、期日前投票または不在者投票をしましょう。  
(10月26日(土)まで)
- ◎投票所の入場券が届いていない場合やなくしてしまった場合でも、選挙人名簿に登録されているご本人であることが確認できれば投票できます。

衆議院議員総選挙、最高裁判所裁判官国民審査については、  
宮城県選挙管理委員会ホームページをご覧ください。

宮城県選挙管理委員会

検索

宮城県選挙管理委員会 〒980-8570 宮城県仙台市青葉区本町三丁目8番1号 宮城県庁内